


<p>【氏名】 川越 敏昌 大阪府出身</p>	
<p>【現職】 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科 兼任講師 株式会社 Rivercrotech (リバクロテック) 代表取締役</p>	
<p>【学生へのメッセージ】</p> <p>経営診断実習Ⅱは、実務に生かせる理論やフレームワークを、実務プロセスの中で検証・応用する場です。独立診断士には「稼げる力」、企業内診断士には「周囲から頼られる力」が求められますが、いずれも本質は共通しており、課題を構造的に捉え、相手の行動変容につなげる提案力が不可欠です。</p> <p>本実習では、学生自身の主体的な試行錯誤を尊重します。どのような仮説を立て、何を問い、どのように検証するかは、学生一人ひとりの問題意識を起点に、指導員との対話を通じて深めていきます。指導員は答えを与える存在ではなく、さまざまな視点から問いを投げかけることで思考を深める伴走支援者として助言を行い、多面的なフィードバックを通じて、より良い成果を引き出すことを支援します。</p> <p>私は、コンサルティング、エンジニアリング、研究という異なる視点を行き来しながら課題解決に取り組んできました。その経験を踏まえ、本実習では、理論的妥当性、実装可能性、現場での受容性といった複数の観点から方策検討を支援します。理論を現場情報と結び付け、仮説検証を通じて磨き上げ、意思決定と行動を促す提案へと昇華する。その一連のプロセスを実践的に経験し、自ら価値を生み出し続けられる診断士を目指してください。</p>	
<p>【専門分野】 生産・サプライチェーンマネジメントを基盤とし、DX (IoT・AI・生成AI、データ活用) とリスク・レジリエンスの視点を統合した経営課題の構造化と解決設計</p>	
<p>【担当科目】 経営診断実習Ⅱ</p>	
<p>【主な経歴】</p> <p>1995年 関西大学大学院 工学研究科 電気工学専攻 修了 (工学修士)</p> <p>2021年 法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 修了 (MBA)</p> <p>2026年 筑波大学大学院 リスク・レジリエンス工学学位プログラム 修了予定 (博士 (工学))</p> <p>1995年～2019年 株式会社日立製作所 (設備エンジニアリング、海外事業 (米・台・中)、プロジェクトマネジメント) (日立機電工業 (株)、(株)日立プラントテクノロジーを経て (株)日立製作所インフラシステム社に統合)</p> <p>2022年～ 株式会社 Rivercrotech 代表取締役、法政大学経営大学院 特任講師</p> <p>2026年～ 法政大学経営大学院 兼任講師</p>	

[主な研究業績/社会的活動]

- ・博士論文「制約適応型 IoT・AI 統合による中小製造業の動的ケイパビリティ獲得プロセスに関する研究」
- ・査読付き論文・国際会議：日本設備管理学会誌（2022, 2023）、IEEE GCA 2025
- ・著書：『中小製造業の DX 入門』同友館（2023 年、共著）
- ・東京都中小企業振興公社 DX 推進支援事業 デジタル技術アドバイザー（2021 年～）
- ・中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー（経営支援）（2021 年～）
- ・工業所有権情報・研修館（INPIT）知財総合支援窓口 加速的支援専門家（2022 年～）
- ・講演：中小機構派遣「中小企業の DX 化」等 6 件（2022 年～2025 年）
- ・研修：群馬県中小企業診断士協会 理論政策更新研修（2022 年 9 月）

[所属学会・団体]

日本生産管理学会、日本設備管理学会、日本機械学会、電子情報通信学会

[資格・表彰]

- ・中小企業診断士、IT コーディネータ
- ・日本ディープラーニング協会 E 資格、G 検定、AI 実装検定 A 級、IoT 検定レベル 1
- ・C 言語 1 級、Java Silver SE 8、Python 3 エンジニア認定（基礎・データ分析）
- ・第 27 回社会情報システム学シンポジウム 優秀発表賞（2021 年）
- ・法政大学経営大学院 優秀プロジェクト賞（2021 年）